

「小川内」便り 第6号

「O（オー）・プロジェクト」 平成22年7月

連絡先

〒731-1171 広島市安佐北区安佐町小川内 安佐小川内集会所（代表 安福孝昭）

TEL&FAX 082-835-0831

ホームページURL <http://ogauchi.web.fc2.com/>

この度の西日本を中心した大雨で小川内川が増水、落石やがけ崩れの危険性もあることから、非難勧告が出され、数人の方が集会所に避難されました。幸い大惨事は発生しませんでした。改めて自然の脅威を痛感しました。自然は優しさと脅威もあることを忘れてはいけません。

小川内川からの霧が風に乗って眼前の山を形を変えながら、空に向かって走っています。

生きている地球や万物の流転を実感します。

応援団の皆様、いかがお過ごしでしょうか。いつも暖かい応援をいただきありがとうございます。

人口500人余りの小川内にとって、80名近い応援団の存在は、大変ありがたく精神的な支えになっております。少し小川内に活気が戻ってきた、という声を耳にする時、応援団の皆さまのお顔を思い浮かべ、ありがたく思っています。

1年余りお付き合いさせていただき、長年の友人のような親近感を覚えます。

小川内は少子高齢化、人口減少、過疎化を驀進中の代表選手。その悪循環で保育園の廃園に続き、小学校の統合問題も浮上、地区存続の危機に瀕しております。プロジェクトの外部の応援団の方には是非、まちづくりのご指導やご協力、アイデアや情報提供等、これからもお力添えを賜りますようお願い致します。

先月のどろ落とし祭りでは、前夜祭の昭和劇団の村芝居では笑いあり、涙ありの楽しく「小川内」を感じたひと時でした。団員は皆地元の素人。市内から、遠方は東広島市からも駆けつけて下さった皆さん、その好演熱演に拍手喝さいでした。翌日は生憎の天候で体育館内での実施になりましたが、オープニングは全国大会出場の実力を持つ、広島文教女子大付属高校の和太鼓演奏、引き続き、防災フェアを実施。救急訓練、屋外での地震体験車による強度7の地震体験、力強い放水訓練、備蓄倉庫見学等、平成18年の水害を忘れないため防災や緊急時の対応を学びました。

午後は田楽や地元の文化活動団体の発表、最後にお楽しみ抽選会で幕を閉じました。

尚、会場内ではホテル籠作り方教室、小川内の歴史、資料、今昔写真展も合わせて行い、参加者は懐かしい写真等に見入っていた。会場入り口では女性会や青年団がお弁当を用意、O（オー）・プロジェクトが生産している割りばし炭リサイクル商品「弥太郎君」を始めて披露し、好評でした。



小河内消防団による放水訓練



「今昔写真展」に見入る参加者



参加者



村芝居「昭和劇団」的一幕

演じるのは村人、80年の伝統を引き継ぐ

第3回地域資源観察会のご案内

日 時 平成22年7月31日(土) 午前10時から午後3時頃まで

集合場所 10:00 小浜生活改善センター集合

※バスで参加される方は小河内の小浜生活改善センター前で下車
フリーバスです。

日 程 10:00 受付、オリエンテーション

10:30 宇賀井野(ラムネ工場、原爆献水名水、鎌が峠(かまがとう)神社)

12:00 昼食(小浜生活改善センター)

小浜の歴史、太田川の恵みと災害

挿し木講習会

小河内の伝承話(紙芝居)

小河内の歴史、小浜、宇賀井野の今昔写真展

13:30 太田川(植物や魚の観察)(雨天の場合は中止)

15:00 終了予定

講師	自然観察：広島自然観察会会員・地域資源：小浜、宇賀井野住民
参加費	300円
持参物	弁当・水筒・タオル、筆記用具・雨具（雨天の場合）
連絡先	安福宅 電話835-0924 又は安佐公民館 電話835-0111 参加希望者は7月25日までに上記にご連絡下さい。尚、当日受け付けします。

「里ライフ創造」を小河内で体験しませんか

自然と離れ、比較と競争、合理性、効率性追求のライフスタイルから、大自然に溶け込んだ新しいライフスタイル（里ライフ）を創造しませんか。広島市は、「里ライフ創造」政策を提唱、小河内はそのモデル地区です。下記行事等に参加し、小河内で自分流の里ライフを体験、創造して下さい。

1・平成22年度、イベントや行事予定

月 日	イベントや行事	内 容
4月24日（土）	地域資源観察会	西部、芝桜
5月29日（土）	地域資源観察会	楓原、箕越、渡辺牧場、水車の里、青少年センター
6月19日（土）	泥落しまつり前夜祭	村芝居「昭和劇団」
6月20日（日）	泥落しまつり	防災フェア、田楽、芸能発表 小河内の歴史、今昔写真展
7月31日（土）	地域資源観察会	小浜、宇賀井野、太田川
8月15日（日）	納涼祭	盆踊り
9月25日（土）	地域資源観察会	三根、大仏溝
10月 3日（日）	地区民スポーツフェスタ	小河内小学校（地区内行事）
10月11日（祭）	農産市	青少年センター、オープンデー
10月24日（日）	柿もぎ隊	柿もぎ、柿加工講習会、交流会
11月 6日（土）	養山八幡神社秋季大祭	奉納芝居「昭和劇団」、神楽
11月 7日（日）	養山八幡神社秋季大祭	囃子行事他
11月27日（土）	地域資源観察会	黒瀬、滝山登山
1月29日（土）	地域資源観察会	本郷、三谷、横山谷
3月26日（土）	地域資源観察会	消滅集落（沢田、高野）

2・小河内応援団

登録者の皆様には小河内の情報を満載した「小河内便り」をお送りし、交流を深めています。募集要項や申し込み用紙は、小河内集会所や観察会受付に用意しています。

3・今後の予定

グリーンツーリズム（パンフレット、マップ、看板等作成）

- ・縁側カフェ・・・農家の縁側でお茶を飲みながら田舎のゆったりした時間、田舎の暮らしを体験
- ・名人・達人との講習会・・・炭焼き、農産物加工品、民芸品等

- ・自然観察、歴史探索ツアー
- ・農産物市、農業体験

4・小河内への道案内

バス・・・広島バスセンターから広電バス「今吉田」行き（約1時間30分）

自家用車・・・国道54号、191号線、小浜から小河内、豊平方面（約1時間）

中国自動車道「広島北インター」から野外活動センター経由で（約15分）

使用済み割りばし炭リサイクル商品「弥太郎君」を販売します

小河内の地場産業として使用済み割りばしを炭化させ、バーベキュー等の着火材として商品化、限定販売を開始しました。レストランやうどん店等で大量の割り箸が1回限りで廃棄され、環境に負荷を与えています。これを回収、小河内の炭焼き名人で炭化（炭焼き）し、一般の木炭等と併せて袋詰めし着火材として販売、小河内の産業に育成、経済発展と雇用を図る事業です。

500g入りで1時間以上火持ちがし、キャンプ等に最適です。手が汚れない、容易に火がつく、1袋で用が足せる、環境保全商品、実用新案登録商品、安価（200円）等の特徴があります。販売情報や使ってみたいというご希望があればご一報下さい。

出荷単位を10袋（送料別途）とさせていただきます。尚、納期は1週間です。尚、大量販売については、事前にご相談下さい。



使用済み割りばしを小河内の炭焼き名人でこのように見事に炭化（炭焼き）



使用済み割りばし炭リサイクル商品「弥太郎君」
500g入 200円

ホームページをご覧ください

「O（オー）・プロジェクト」の活動や小河内の情報はホームページで紹介しています。今回の便りもホームページに掲載しています。是非ご覧ください。

今回は全員に郵送しました。過去メール配信していた方には別途メールでお問い合わせします。今後メール配信ご希望の方はお知らせ下さい。